

横浜市公園愛護会で初！！

大原西公園愛護会の緑化推進運動功労者 内閣総理大臣表彰受賞が決定しました

緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰とは、緑化活動の推進、緑化思想の普及啓発に顕著な功績のあった個人、団体について、内閣総理大臣が表彰するもので、昭和59年から毎年実施しています。

このたび、横浜市の公園で活動する大原西公園愛護会が、令和4年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰の受賞者に決定しましたのでお知らせします。

なお、同賞を市内の公園愛護会が受賞するのは初となります。

1 受賞の経緯

例年、「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰の受賞団体から国の選定基準や功績をふまえ横浜市から1団体を推薦しています。

今年度横浜市からは大原西公園愛護会を推薦し、国土交通省の推薦、緑化推進連絡会議議長の選考を経て、横浜市公園愛護会で初となる同賞受賞が決定しました。

2 表彰状の授与について

「みどりの式典」において行われます。

3 受賞団体について（受賞者功績概要より抜粋）

大原西公園愛護会（旭区）

同会は、大原西公園において、公園が公開された昭和51年当初より樹木の手入れ、花壇の管理、除草、清掃等の活動を継続的に行っている。

同会は自治会員約360世帯すべてが構成員となっており、地域一体となって活動を行っている。「花と緑と人が一体のまちづくり」を目標に、連合自治会、小学校等と連携しながら、地域の子供たちと花苗の植え付けなど緑化活動に積極的に取り組んでいる。

加えて、年間を通して防災訓練やもちつき大会なども開催し、地域の結びつきを高めるとともに、週4～5回の公園での緑化活動を続け、これらの活動をまとめた季刊誌を発行するなど、広報にも努めている。

また、近隣企業、町内会、小学校や団体と連携して、中堀川プロムナードの清掃、植栽、ホタルの育成等を行う「中堀川いこいの場づくり」を続け、幅広い世代に環境の大切さを広めている。

同会は公園のみならず様々な主体を活動の輪に加えながら、地域に根差した取組を行い発展し続けている。



【参考1】 表彰式について

表彰式は、後日開催される「みどりの式典」において行われる予定です。

【参考2】 「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰について

「みどりの日」の制定の趣旨を踏まえ、国際花と緑の博覧会開催の理念を継承し、緑を守り育てる国民運動をさらに積極的に推進していくため、花と緑の愛護に顕著な功績のあった民間団体に対し、その功績をたたえ、緑化推進活動の模範として表彰するものです。

【参考3】 公園愛護会について

市民の共有の財産である身近な公園の管理は、公園を設置している横浜市だけでなく、地域の皆様の積極的な御協力が必要です。このため、公園の清掃・除草等の日常的な管理について、地域の皆様を中心にボランティアの団体を結成し、御協力いただいています。

なお、市内にある2699公園のうち2443公園で公園愛護会が結成されています（令和3年3月末時点）。

お問合せ先	
【表彰全体について】	
環境創造局政策課みどり政策調整担当課長	岩間 隆男 Tel 045-671-2473
【大原西公園愛護会について】	
旭区旭土木事務所副所長	石田 隆二 Tel 045-953-8801

※国と同時発表しています。